

コロナ問題で明らかになった 新自由主義と安全保障問題

田所金久

コロナ問題で新自由主義と軍事力による安全保障という虚構が明らかになった。

① 新自由主義の弊害

新型コロナウィルスの問題は、経済にも大きな問題を投げかけている。ただし、この問題が世界経済を危機的状況に追い込んだのではなく、世界経済が抱えていた問題（新自由主義・金融資本主義化・グローバル化）を露出したと考えるべきである。欧州人口の6割が死んだと言われる14世紀のペストの蔓延、19世紀、江戸時代の日本にやってきたコレラの恐怖、3500万人が死んだ20世紀のエイズ、大航海時代をもたらした疫病……。これらは移動と交流が媒介した感染症であった。日本の現在は外国人来日者3188万、日本人の出国者2008

③「常温社会化」：「先より今」「期待より現実」「公より私」という、不安を内在させた小さな幸福への沈滞。この中で労働組合は弱体化した。

6 日本の未来を切り拓く希望は何か

世界の潮流の中で日本の埋没、中国の強大化・強権化のなかで、反知性主義的となり、国権主義・国家主義への誘惑に駆られる人も多い。しかし、未来を切り拓く希望は、戦後日本の総体を再考し、それを未来の糧としていくしかない。歴史は靴のようにかきである。履いて前へ歩こう。最も大切なことは戦後の平和と民主主義を根付かせることである。困難を覚悟して制定した日本国憲法9条の示す道を歩み、アジア諸国条と深く結びつくことである。

アンパンマンの作者やなせたかしはこう言っている。「ぼくが言いたいのは、戦争にならないように、日頃からがんばって、みんなが戦争をしないでいいんだから、軍隊なんていらなくないです。」

戦争の原因は飢えと欲で、「ば

万人の人々が国境を超える時代である。致死率2%前後のコロナでさえこれだけの脅威なのに、次に来るかもしれないハイレベルのウィルスの上陸となれば事態は深刻である。これに対応する施設は、世界には24か国・地域には59カ所以上あるが、新自由主義を推進する日本では国立感染症研究所村山庁舎だけである。（長崎大学に建設中）保健所も減少・弱体化している。都立病院を独立法人化する動きもある。嫌でも新自由主義について改めて考えざるを得ない。

② 軍事力による安全保障という虚構

コロナ禍で医療の欠乏は深刻で、医薬品の輸入原料の供給不足や保健所の機能不全が問題になっている。保健所は30年前より半数近く減り、過重な負担を強いられている。

②が「アンパンマン」のなかで描こうとしたのは、分け与えることで飢えはなくなるというところ、嫌な相手とでも一緒に暮らすことはできるということ（「ぼくは戦争は大きい」）

パンデミック（世界的大流行）の語原は、ギリシア語のパン（守へ）、デミア（人々）である。ゼウスがパンドラに持たせた、あらゆる災害がつままった箱を開けたとき、あらゆる災害が飛び出したが、一つだけ残ったものがある。「希望」である。人類の側には希望がある。17世紀のペストの流行で多くの人が死んだとき、神への絶対的帰依から人間の主体性の思想が生まれた。近代の曙であるルネサンスの開幕である。また労働力減少は、労働意欲を高めるために、封建領主に農民の自由な労働を認めさせ、労働者階級の誕生につながった。近代資本主義社会の本源的蓄積の始まりである。土地が余ったのでそれを利用するゴルフも誕生した。労働をあまり愛しないブドウの栽培が広がり、葡萄酒の普及に貢献した。

が、アンパンマンのなかで描こうとしたのは、分け与えることで飢えはなくなるというところ、嫌な相手とでも一緒に暮らすことはできるということ（「ぼくは戦争は大きい」）

国立感染症研究所も人や予算が削られている。ところが、この時期に陸上自衛隊の実弾射撃演習が行われ、弾薬だけでも3億6千万円、19トンを使用している。世界の潮流は「国の安全保障」から「人間の安全保障」に移行しているのに、人の命を守ろうとしない。ただ、このことについてはこの論文ではあまり触れない。大切なことなので表題に掲げただけである。

① 金融資本主義の肥大化（金融革命の進行）

軍事産業に従事していた理工系大学卒業生が金融工学をささえる人材となった。そのメッセージは「借金しても経済を拡大」

② IT革命（情報ネットワーク技術）の進行とデータリズムの時代へ

日本はこの時代の流れから取り残され、「の取り扱」を寄せ集めの総務省としたままである。この背景に新自由主義のイデ

結核の流行は、風通しを良くするために、大きな道路の建設をもたらした大都市の交通を支えた。まさに人類には困難を克服する力と希望がある。私が今、育てている「明日葉」の花言葉は「未来への希望」である。



谷内純一

生徒とのふれあい

私が高校2年生のホーム担任をしたとき、隣の組の男子生徒S君が乱暴者であると同僚から聞いていました。そのS君が私のホームの生徒を呼び出し四階の階段の踊り場で殴りました。殴られた生徒は白いワイシャツに血が一面に飛び散っていました。調べによると、前日山学校の帰り際に、S君がさよならと言ったのに無視して返事をしなかつた。

オロギーが存在する。

2 新自由主義

戦後の、自由放任ではなく国家が経済を介入するというケインズ主義は1970年代に行き詰ってきた。経済に対する規制をできるだけ無くし自由競争に任せるべきだという思想が生まれきた。（アダムスミスの絶対主義の重商主義に反対する古典的自由主義とは異なる）

3 新自由主義の具体的政策

非正規雇用の拡大と労働法の規制緩和、所得税の累進性の緩和、法人税や社会保障の企業負担の軽減と消費税の導入、公的医療機関の統廃合、医療・介護・年金等の社会保障の大幅削減、教育の商品化（教育の目的を、人格の完成でなく企業に有用な「人材」の育成とする）、アベノミクスの真穴元金融緩和、企業の利益を図る新自由主義

による経済の毀損

4 日本の新自由主義

①「行政改革」 3公社の民営化 中央省庁の再編・一府22省庁から1府12省庁に
②「政治改革」 議員定数は削減せずに、小選挙区比例代表並立制
③ 小泉内閣による郵政民営化
④ 社会的共通資本である家族経営農家の切り捨て・輸入の自由化
その基調に、対米従属と過剰な同調・サツチャー・レーガンの政策に盲従
5 では労働者階級はいったい何をやっていったのだ
新自由主義は社会の仕組みを変えただけではなく、人間の魂・感性・センスを変えた。マルクスの言う「資本による包摂の深化」である
①「人は資本にとって役に立つスキルや力を身につけて初めて価値がある」「人は資本に奉仕する道具」と思い込まれる
② 生産者としての労働者階級ではなく、「消費者」となった（左上へ）

以後の彼の態度は明るく素直でした。

数十年後の今は生徒指導を通して私も成長させてもらったという思いがします。

高退協ニュースに投稿を。

『文字でつながる交流の場・高退協ニュース』に気楽に投稿してください。

会員個人の出来事、地域の話題、各種集会の案内・報告、生活や社会に根ざしたことへの意見・感想、文化活動・芸術活動等の報告・発表 等々。分野は問いません。高退協ニュースが活発な交流の場となるよう積極的な投稿をお待ちしております。

① 郵送 〒780-0850 高知市丸ノ内2丁目1～10
高知城ホール高教組気付 高退協 ニュース担当係

② メールで送信 kochi.koutaikyou@gmail.com